

平成26年度「未来づくり説明懇談会」議事録（主旨要約）

□日 時	5月23日（金）午後7時～午後9時
□会 場	勤労福祉センター
□参加者	町側11人、地区側21人

1. 町民憲章唱和

2. 町長あいさつ

同趣旨のため省略（5月7日（水）英比小体育館参照）

3. 「住民税1%町民予算枠制度」について説明（政策協働課長）

わくわくコラボ事業・わくわくアイデア事業について

制度の概要説明及び募集要項に沿った各事業の説明及び応募促進型講座の紹介をする。

4. 地区からの提言・質問事項についての主旨要約

質問①殿越橋西にある東屋屋根の修繕及び同緑地帯に車両進入防止柵の設置をお願いします。（阿久比）

答）東屋の屋根につきましては、現地を確認しています。はがれた箇所については補修が済んでいます。ただ、全体的な修理は、業者に依頼をしてありますのでしばらくお待ちください。また今後もお気づきのことがありましたら、ご連絡をいただきたいと思えます。

緑地帯への侵入につきましては、一部車止めのあるところもありますが、無いところへは歩行者等の安全のために車止めを設置しました。（建設経済部長）

質問②ユ－ハウス前の横断歩道に押しボタン信号機の設置を要望します。（阿久比）

答）信号機設置の申請は、昨年7月8日付で要望をいただいています。12月5日に半田警察の立ち会いのもと現地確認を行いました。その結果、阿久比駅前の信号交差点が近くにあり、渋滞の発生する区間なので押しボタン式であっても信号機の設置は考えていないとの回答でありました。この件について町から大字さんへ回答していなかったということで大変申し訳ありませんでした。町としても交通量の多いところですので、要望を続けていきます。（総務部長）

関連質問）信号機設置について、どのように警察を説得したらいいのかお聞かせください。（阿久比）

答）信号機設置は、県の公安委員会が設置するものですから町としては要望書を出してお

願いするしかありません。しかし、その際に地元から強い要望があるということに合わせて出した方が多少でも効果はあるだろうということです。毎年同じ要望書になりますが地元からの要望書を出していただき、それと合わせて警察を通して公安委員会へ町の要望書とともに提出したいと思います。(総務部長)

関連質問) 警察より踏切に近く渋滞が多いということでしたが、個人的には踏切からは相当離れていると思います。しかし、もし近いということであれば、横断歩道を北側へ移動してもらおうという考えではいけないのでしょうか。また、踏切から横断歩道まで何m離れていなければならないか基準はあるのでしょうか。(阿久比)

答) 去年の現地立ち会いの時の話では、踏切ということではなく阿久比駅前の信号交差点が同じ線にあるということと、常に交通量が多く渋滞が発生する場所なのでここに付けるのは難しいということでした。また、踏切があり、形状がカーブしていることとアピタ方面の二股の部分があるということも影響していると思います。しかし、去年の話では阿久比駅前の信号交差点が大きな原因だと聞いています。(総務部長)

要望) 大字としては、毎年要望を出していくと思いますのでよろしくお願いします。(阿久比)

質問③丸山公園西町道にガードレール設置をお願いします。(阿久比)

答) ご質問の箇所につきましては、去年の懇談会でもお答えをしていますが、ガードレールを設置しますと幅員が狭くなりますので、今のところ設置する考えはありません。なお、今年度町道 4064 号線の道路拡幅の工事を予定しています。地元の区長さん始め地主さんや関係者各位のご協力により進めてまいりますのでよろしくお願いします。(建設経済部長)

関連質問) 町道 4064 号線の工事についてですが、阿久比公会堂東側は工事に入っていますか。(矢口)

答) 阿久比公会堂東側の拡幅工事となります。これは、去年の8月に地元から要望があり本年度予算付けしたものです(建設経済部長)

関連質問) 昨年、矢口公園から矢口公民館までの道路を拡げたいと区で相談していましたが、どのような方法で町にお願いをしたら実現しますか。アドバイスをお願いしたいです。(矢口)

答) 土木の補修申請書で場所等を示して道路拡幅の要望として申請してください。ただし、要望書というだけで拡幅する土地の地主が全く知らないと言うことでは困りますので、必ず地主の同意を取ってから要望してください。(建設経済部長)

質問④丸山グラウンド北、町道側溝に蓋の設置をお願いします。(阿久比)

答) 当箇所での側溝蓋設置につきましては、正式に地区要望として建設環境課まで申請をいただきますようお願いします。また、蓋を置くだけでしたら材料支給という形になりますがこちらも申請してください。(建設経済部長)

質問⑤丸山公園に幼児用滑り台、ブランコの設置を要望します。(阿久比)

答) 町内には、町の管理する公園が41カ所あります。そのうち遊具のある公園は35公園です。ほとんどの公園の遊具は、不具合箇所の修理で対応しております。各公園の遊具は、定期的に取り換えを計画していきたいと考えております。丸山公園の遊具につきましては、この計画の中で遊具の取り換えを行っていく予定です。その際にご要望の幼児用滑り台、ブランコの設置を検討します。(建設経済部長)

質問⑥棕岡踏切マンホール排水対策について根本的な解決策を早急に打ち出してほしい。推進工法での試算は済んでいますか。(棕岡)

答) 現地につきましては、交通量の多い県道2路線と町道との複雑な交差点であり、また名鉄の線路を越える非常に難しいところであることは、皆様もご存じのとおりだと思います。また、東へ流れる水路は、勾配がなく水路の大きさを変えることや別ルートへ分流することを含めて検討する必要があります。この検討がある程度まとまったところで地元とも相談をしますので、まだしばらくお待ちいただきたいと思います。

推進工法による概算工事費は、管径を700mmとした場合2億3,000万円と見込んでおります。その中に測量設計費、名鉄の線路に対する補償費は含んでいません。(建設経済部長)

質問⑦さくらや呉服店前に信号機設置を要望する。少なくともカーブミラーの設置をお願いしたい。(棕岡)

答) 昨年も答えさせていただきましたが、信号機の設置については、県公安委員会が現場の事故件数や日中を通した通行量などを踏まえ安全かつスムーズにいくよう総合的に判断し設置を行っています。しかし、公安委員会は、名鉄電車の踏切が近く交通渋滞の恐れもあり信号機を設置することは非常に困難とのことでしたのでご理解していただきたいと思います。(総務部長)

カーブミラーの設置について、該当場所は歩道に設置可能と考えますが、東部方面から阿久比駅へ来る自転車歩行者の方には、歩道が狭くなったと感じると思います。設置に関しましては、隣接地の承諾をいただくことや地元の区長さんのご協力をよろしく申し上げます。(建設経済部長)

関連質問) カーブミラーは、設置するという前向きな話ですか。つい先日もこの場所で事

故がありました。ここは、渋滞していると視界が悪く反対車線の車と事故が起こります。早急に設置をお願いします。(棕岡)

答) この道路は、県道ですので設置するには県への占用等の申請が必要となりますので調整させていただきます。また、隣地等に邪魔になってはいけないので適切な場所へ設置するようにします。(建設経済部長)

関連質問) 信号機設置については数年来お願いしています。もちろん、町だけではどうにもならない問題であることは承知しています。一番大きな問題は、この横断歩道が平成25年度から小学生の通学路になったことです。現在は、危険な箇所のため毎朝保護者が立って子どもを渡らせている状況です。公安委員会は、交通量が多いとか踏切が近いとか言いますが、同じような場所で他に信号機が設置されている場所はたくさんあります。だから、そういった説明だけでは納得できません。毎年要望を出しているのは、それだけ地域住民にとって切実感があるためです。このような地域の実情をくみ取ってもらって、ただ公安委員会へ書類を提出するだけでなく、切実感をしっかり伝えてもらいたいと思います。また、毎年要望しても実現しないのでどういう方法にしたら実現するのか教えてほしいです。南部小学校の校長先生は、学校からも独自に警察へ要望しているようなので、学校側と連携して信号機設置に向けてさまざまな方法を使って実現させてほしいです。(棕岡)

答) 地元から強い要望があるということはよく分かりました。町としては、この場所について交通量が多く事故が多いということも承知しています。今言われたことを地元からの要望書の中にも含めてもらい、併せて町からも要望を出します。その際には、強い地元からの要望があることも含めて強く要望していきます。(総務部長)

質問⑧消防団第4分団横、はさま公園入り口の排水対策をお願いします。(棕岡)

答) 当該水路の整備については、下流が私有地を流れているとのことですので、近隣地権者の方と区長さんを交えて協議して進めたいと思いますのでご協力をよろしくお願いします。(建設経済部長)

関連質問) はさま公園のところですが、町が一部私有地を買い上げて道路を作るという話を聞きましたが平泉寺の横に家が2件建っています。この家の周辺の排水対策について協力的に進めていただきたいです。(棕岡)

答) 現地は、新しい家が2軒建っておりその北側に水路があります。この水路が断面的に小さく、大雨が降ると排水がはけきれないという話を聞いています。一度建設環境課の職員と区長さんで現地確認をさせていただき進めていきます。(建設経済部長)

関連質問) はさま公園のところは、新しい家が2軒建つ以前はそこに池があって、雨が降ると調整池の役目を果たしていました。しかし、この池を町へ寄付採納しようとしたが、

メンテに費用が掛かるということで寄付できなかったため不動産屋へ売却してしまった。売った後、はさま公園に入っていく道路が狭くなくなってしまったため、町が隣接した土地を購入した。その土地を購入する際に、町は地主に擁壁を作る約束をしたが実行されていません。そのため、去年現地の写真を撮って町へ提出しましたが、何の返事也没有ありません。この件と埋めて調整池の機能がなくなった2点について早急に対策をしてほしい。(棕岡)

答) はさま公園入口を確保した話は聞いております。ただ、擁壁を作るという話は承知しておりませんでしたので、一度内容を確認して区長さんへご連絡します。その後、区長さんと日程調整をさせてもらって現地立ち会いをお願いします。(建設経済部長)

要望) この話は、1年以上前から地主さんと約束してあったということですから、早急に進めていただきたいです。(棕岡)

質問⑨未来づくり懇談会については、しっかり時間を取り町民の意見、要望を聞く会にしてほしい。(棕岡)

答) 平成24年度の未来づくり懇談会では、新しくスタートした住民税1%町民予算枠制度の説明にかなりの時間がかかり、また毎年同じ要望が繰り返されていると指摘のあった地区からの要望、提言事項につきましては、懇談会では行わず、後日書面で回答をさせていただきました。昨年度の未来づくり懇談会では、住民税1%町民予算枠制度も2年目になり説明時間を短縮し、地区から事前に提出いただいた提言、質問事項についての回答を行ったあと参加者の皆様と意見交換を行いました。

今年度も、地区からの提言、質問事項についての回答を行ったあと参加者の皆様と意見交換を行いたいと考えています。また、地区に限らず住民の皆さんからの声はいつでも、広く聴く体制でいますので、何かありましたら直接関係課へ声を届けていただければと思いますのでよろしくお願いします。(総務部長)

質問⑩セブンイレブン北東の交差点に信号機設置を要望します。(矢口)

答) 信号機の設置については、愛知県公安委員会が現場等を確認し設置するものであり、公安委員会も予算配分が少なく、県内で数基しか設置できない状況とのことであります。当該交差点は、角前田の信号交差点からも近く交通渋滞の原因ともなり、また日中の東西道路の交通量も少ない等の理由で信号機の設置は非常に困難と公安委員会から回答を得ています。(総務部長)

質問⑪野犬が増えてきたので対策を強化してほしい。(矢口)

答) 野犬につきましては、平成25年度宮津地区で1頭、阿久比地区で3頭、矢高地区で41頭、植大地区で18頭の合計63頭の野犬を捕獲しています。また、檻については、

動物保護管理センターが毎週1回、町は毎日朝夕、見回っているところです。

新聞、回覧板等でご存じだと思いますが、3月に矢高地区で捕獲した野犬からエキノコックス症を引き起こす寄生虫が検出されました。昨年のデータからみても南部地区での野犬捕獲数がたいへん多くなっていますので、皆様野犬には注意してください。野犬の捕獲方法は、いろいろ考えられますが動物愛護の観点から檻を設置して捕獲しています。このため、愛知県動物保護管理センター知多支所と協力し、町の所有する5基の檻と保護管理センターの所有する檻数基を町内に設置し捕獲しております。町では、今年度新たに5基の檻を購入しましたので、必要な地区に貸し出します。用意でき次第お知らせしますので、ご利用いただき、捕獲した場合は役場へ連絡いただきますようお願いいたします。また、設置場所については、頻りに場所を変えるため、地権者様には承諾をいただいておりますが大字区長さんにはお知らせが間に合いませんので、もし檻を見つければ近づかないようによろしくお願いたします。(建設経済部長)

関連質問) 3月に子どもたちが太鼓や笛の練習で夜集まったときに、3、4頭の野犬が目の前を歩いていきました。小さな子どもが団体にいる時はいいのですが、一般の庭などに野犬が現れた時は、本当に歩くか歩かないかの子どもがそこにいると野犬に近づかないという判断ができないと思います。町としては、野犬がどれだけ生息しているか予想できているのですか。(矢口)

答) 野犬については、県の動物保護管理センターの支所長さんとお話した時に、実際には常に動いているためどこにどれくらい生息しているかよく分からないということでした。昨年は、矢高地区や植大地区で多くの野犬を捕獲しましたとおり、これらの地区の山や竹やぶなどに生息しています。そのため、竹やぶなどを中心に檻を置いて捕獲しています。(建設経済部長)

関連質問) 町は、野犬が何を食べていると考えているのですか。(矢口)

答) 雑食なのでいろいろなものを食べていると思いますが、動物愛護の観点から餌付けをしているという話も聞いているのでその辺りでも食物を得ていると考えます。(建設経済部長)

関連質問) エキノコックスで全国的にも有名になっているので、積極的に野犬の捕獲をしてもらいたいです。新規に作った捕獲の檻を貸し出すと言う話でしたが、設置させてもらった責任はどうなるのですか。子どもが誤って檻の中へ入ってしまう可能性があるのですが、学校等での周知が必要ではないでしょうか。(矢口)

答) エキノコックス症は、犬同士では感染しません。人間には、犬の糞を触った手などから感染する可能性があります。しかし、3月以降に感染した野犬は発見されていません。檻については、5月1日号の広報あぐいに写真入りで掲載しました。檻の横にも近づかないようにと表示をしています。ただ、2、3歳の子どもにはかなり大きなものですから、

興味本位に中へ入ってしまうこともありますので、保護者の方が十分注意していただきたいと思います。(建設経済部長)

関連質問) 矢高地区で野犬が増えているのは、食べる餌があるということです。町の方は餌が何かご存知でしょうか。それは、矢高地内にある生ゴミプラントで生ゴミを発酵させて処理したものを餌としています。野犬は、この施設の裏口から出入りしています。以前、このことについて議会で取り上げられた時に、表面については入れないようにしましたが、現在も裏面は自由に出入りすることができます。このことについて、町の方は知りませんか。(矢口)

答) その件につきましては、以前に入口を塞ぐよう指導しました。(建設経済部長)

関連質問) それでも野犬が自由に出入りしています。その餌を食べて野犬が増えたと思います。(矢高)

答) 早急に現地を確認して指導します。(建設経済部長)

関連質問) このような現実を役場の方が知らずに野犬対策しているのは疑問に思います。野犬は餌が食べ放題であるため、この餌を断たない限り減りません。また、頭のいい親犬が残っているため、捕獲しても減っていきませんので別に捕獲する方法を考えないといけないと思います。(矢口)

質問) この場所を具体的に教えてください。(建設経済部長)

説明) 場所は、この施設の周辺です。生ゴミプラントが出来てから野犬が増え他にもカラスが増えました。以前一人でこのプラントに話をしに行ったのですが、聞いてもらえませんでした。(矢口)

答) 貴重な情報をいただきましたので、建設環境課で対応します。(建設経済部長)

関連質問) 近くで私が作業をしていると、5、6頭の大きな野犬の群れが走って行きました。この野犬に襲われたらやられてしまうと感じました。それでも、大人なら鍬などで対応できますが、これが小さな子どもだったら深刻な事態が起こるのではないかと心配しています。(矢口)

答) 数年前から野犬について、この席でもお話を伺っています。この施設に対しては、町から指導を行い指導後の写真も確認しましたので、野犬が入れないようになっているという認識でしたので再度指導します。担当部長より話があったとおり動物愛護センターと一緒に話を進めていますが、みなさんから見れば捕獲数が少ないと感じるかもしれません。しかし、昨年度阿久比町で捕獲した野犬の頭数は、愛知県内でもダントツの頭数で

す。そして、町も環境監視員が絶えず回って捕まえています。動物愛護センターの所長に言わせると、今は動物愛護の関係から檻での捕獲しかできないので、急遽檻を5つ発注して設置しました。また、子どもさん方に対しては、広報あぐいに檻設置の注意喚起の記事を掲載しました。そして、この施設に野犬が入らないような措置をしてもらうように至急指導します。(町長)

関連質問) 町長さんより積極的な答弁をしてもらったのですが、本当に実行してもらえるのか私は疑問に思います。(矢口)

答) このことについては、2年前から多く出てきた話です。それに対しては、行政としても大変苦慮している部分があります。以前は、地域の人と一緒に山狩りをしようかというような話をしたこともあります。山の地権者の管理に対しても、今から町として厳しく指導していくべきかとも考えています。また野犬情報がありましたら教えてください。(町長)

要望) 子どもが噛まれることだけは、絶対に起きてはいけないという想いが私にあります。町が真剣に取り組まずに起きてしまったら、町の責任になるのでしっかりやっていただきたいです。(矢口)

質問⑫丸山防災倉庫に賞味期限が切れた備蓄食料を保管している理由を教えてください。(矢口)

答) 平成26年4月現在丸山防災倉庫には、アルファ米、クラッカー、カロリーメイト、非常用飲料水等の非常用食料を備蓄しています。この備蓄品の中には、賞味期限切れの食料も備蓄してあります。この賞味期限とは、開封していない状態で表示されている保存方法に従って保存したときにおいしく食べられる期限を示しています。ただし、賞味期限を過ぎても食べられなくなるとは限りません。そこでもし災害が発生し、通常の備蓄非常食を使用し尽くしても更に食料が必要な場合を想定し、現時点では賞味期限切れの食料も備蓄しているものであります。(総務部長)

質問⑬前田川水質浄化事業の完全撤退をお願いします。(矢口)

答) 水質浄化実験は、すでに終了しています。町内には10か所に設置してありますが、今後、全てのバイオコードの撤去を考えています。なお矢高下水路に設置してありましたものは、すでに撤去してあります。(建設経済部長)

質問⑭野焼をしないための草木の処理方法を教えてください。(矢口)

答) 一般家庭で庭の草引きなどで出たものは、燃えるゴミ袋に入れて収集日に収集所に出してください。農家の方で田んぼや畑の草刈りで出たものについては、事業系ごみ処理事業者と契約して処理してください。大字での草刈等で出たものについても、事業系ごみと

して処理事業者へ依頼して処理してください。(建設経済部長)

5. 参加者との懇談

《町政全般に関して意見交換》の主旨要約

質問) 町道を拡幅するには、沿線地主さんの承諾書が必要というところまではお伺いしました。その時に用地を寄付採納するとか町が買収するとかいう話になってくると思いますが、地主さんにどんな説明をしたらよろしいでしょうか。(矢口)

答) 町道の拡幅となりますと用地買収がかかわってきます。寄付採納してもらえればありがたいことですが、実際には町がその年の路線価で購入しています。その辺りでご理解を得てご協力していただければと思います。(建設経済部長)

質問) 路線価が標準ということですか。(矢口)

答) 路線価が基準となって、それに補正を加えた価格となっています。(建設経済部長)

質問) ブロック塀などの構造物があるのですが、現況復旧してもらえるのですか。(矢口)

答) 構造物によっていろいろですが、機能的にも形的にも元に戻すような現況復旧となります。(建設経済部長)

質問) 阿久比町に機能別消防団ができるという話を3月の時点で聞き期待していました。しかし、4月現在で入団者は1名だったということが広報あぐいに掲載されました。これは、どんな募集方法をされたのでしょうか。そして、火消し隊のモデル地区を3地区作るということですが、そのことより消防団員を増やすことの方が大事ではないかと思いましたがいかがでしょうか。(棕岡)

答) 機能別消防団には、消防団を退団する人が1名だけ入団しました。この方法が担当としてはいい方法だと考えて募集しましたが、現実には1名のみの応募となりました。この方法自体が良かったかどうか担当の中でも話が出ておりますので、一度見直しするように検討していきます。(総務部長)

質問) 募集人員は20名でしたが、今年退団する人が最初から20名もいましたか。今までに退団した自営業者のOBさんが各地域にいっぱいいます。その人たちに一言も声を掛けずしてこういうものを発足させたことは、あり得ないことで考えられないやり方です。(棕岡)

答) 今年の方法では集まりませんでした。これは担当が現在の消防団と相談して、この方法で募集しようということでスタートしたものです。もともと予算組みをする段階で町

当局が考えていた方法と若干違った方法での募集となりましたが、現実団員が集まらなかったため今後募集方法を見直していく方向になると思います。

火消し隊については、消防団とは別組織で各地区自治会の自主防災会の中に火消し隊を設けてもらい、地元でまず初期消火に努めてもらうことです。3地区でモデル地区を作って現状どうなるのか把握したいということです。これがうまく機能していけば順次他の地区にも広めていきたいということです。

それから、消防団員を増やすことが先決だと言われましたが、町としてもそれが1番だと考えています。しかし、今現在、消防団員が定員に対して大きく定員割れを起こしている状況にありますので、何とかして人数を増やしたいということで担当もがんばっているところです。(総務部長)

質問) 火消し隊を作りポンプの使い方をしっかり学ばせるということであれば、学ばせる人たちを消防団に入れていただければ十分なことであって、またそういった人たちを機能別消防団に入ってもらおう。そして、消防団の活性化をしてもらうという方向がいいのではないかと。それと、火消し隊がきちっと機能するようになった場合は、消防団はいらないのでしょうか。(椋岡)

答) 火消し隊には、地元にいる方たちで自主防災会の組織の中になりますので、高齢者の方だとか女性の方だとかに扱っていただけるようなポンプになります。消防団の持っているポンプに比べると、能力はるかに小さくなります。当然重量等も軽くなりますので、使い方は消防団が持っているポンプに比べ使いやすと思います。しかし、それでも一応消防用のポンプですから、使用方法等について定期的に支署の指導や訓練をしていただくことになっています。(総務部長)

質問) 消火栓ボックスが矢口地区に3基あり、そのボックスの中を確認しました。ホースと筒先と消火栓ボックスの蓋を開けるものと消火栓を回すハンドルがありました。法律ではホースについて10年で耐圧検査をなさないとありますが検査しているのでしょうか。(矢口)

答) 消火栓ボックスにつきましては、消防支署にお願いして定期的に点検をしています。そこで不備があれば取替えの要請がありますので、現在のところ大丈夫だと思います。(総務部長)。

質問) それでは、ボックス内のホースは耐圧検査をしているということですか。(矢口)

答) ホースの設置年は把握していますが、耐圧検査まで実施しているか承知しておりませんので確認をして返事します。(総務部長)

要望) 普通のビルやマンションでは、10年経ったらホースを耐圧検査するような法律になっていますのでお願いします。(矢口)

答) 一度確認して後日返事します。(総務部長)

質問) 地区の消火訓練で消火栓ボックスは使っていますか。(町長)

答) 使ったことはありません。現状、どのようなものが設置されどのように使うか90%以上の人が知らないと思います。(矢口)

提言) 地区によって温度差があると思いますが、訓練の仕方等につきましても消防支署や消防団にお願いして地元で消火栓ボックスを使った水出しの訓練をしているところもあります。もし、心配であればそういったものを取り入れた訓練をしてもらえるように、こちらから署員や団員の派遣をすることを提案します。また、火消し隊のポンプですが、東京都が使っているのを見てきて、それを導入しようということになりました。それは、蛇籠が付いていて防火水槽や池から直接水が取れるし、消火栓につなげて水圧を上げることも出来ます。(町長)

質問) それよりも消火栓ボックスをたくさん付けたほうが良いと思います。(棕岡)

答) 毎年、消火栓ボックスの申請を地区から受け付けていますが申請が出てきません。(町長)

提言) 強制的でもいいから地区へ消火栓ボックスを設置してもらってはどうか。(棕岡)

答) 消火栓ボックスを設置する場所は、私有地になりますので地区から承諾を取っていただき是非申請をしてください。(町長)

質問) 町長選がありますが町長さんは4選目に出られるのでしょうか。(矢口)

答) 自分自身ではまだ考えていません。今、阿久比町は大きな事業をたくさん抱えていますので、職員と共にこなしていくのが精一杯の状況です。自分のことについては、まだ先のことだと考えています。私も3期やらせていただいて、自分の考えている自然を守った中での利便性のあるまちづくりは、自分の構想に近づいた形のもの出来あがってきていると思っています。そのことから、人口が知多半島の中でも増加しているのは評価されたためではないかと思っています。とにかく良いまちになって、幸せな生活をみなさんが出来るようなまちづくりをしたいと思って、この未来づくり懇談会でみなさんからのご意見をいただいていますのでよろしくお願いします。(町長)

質問) 道路や田んぼから出たゴミは、事業所排出での契約で処分するのですか。(棕岡)

答) 家庭ゴミか事業ゴミで分かりますので、一般で収集するのは家庭系のゴミだけです。

(建設経済部長)

質問) 墓地から出た草などはどこで処理したらいいのでしょうか。(棕岡)

答) 大量であれば事業系のゴミとして東部知多クリーンセンターへ持ち込んで有料で処理してください。(建設経済部長)

6. 閉会あいさつ

本日は、貴重なご意見、ご提言をいただきありがとうございました。少しでも今後の町政運営に反映するよう努力しますのでよろしく願いいたします。

以上をもちまして平成26年度未来づくり懇談会を終了します。(副町長)